

国際スケート連盟

コミュニケーション No. 1686

アイス・ダンス

ISU コミュニケーション 1677 の修正・追加・変更

必須要素の価値尺度表

2 ページ

パターン・ダンス要素 ルンバ の記号

R1Se, R2Se ではなく R1Sq, R2Sq に読み替える。

理由：表記ミス。これらのパターン・ダンス要素はルンバのセクションではなくシーケンスである。

必須要素のコールの仕様

パターン・ダンス要素

4 ページ

5.2.1 追加のコール原則

1 番

変更：テクニカル・パネルがキー・ポイントそのものとそれらが正確に実施されたかを認定する際のプロセスは、必須要素とそのレベルを認定する際のプロセスと全く同じである（例：多数決）。キー・ポイントの実行が正しいか正しくないかは「競技組ごとのジャッジズ・ディテイル」に “Yes”（「正しく実行された」の意）または “No”（「正しく実行されなかった」の意）のように掲載される。例：“CC1Sq3 (Key Points: Yes No Yes)”は“Cha Cha Congelado Sequence 1 Level3, キー・ポイント 1 および 3 は正しく、キー・ポイント 2 は正しくない”の意。

理由：有用な情報を伝えるため。

4～5 ページ

5.2.2 追加の定義、定義の詳細、注記

キー・ポイントの表およびキー・ポイントの特徴

パターン・ダンス要素のチャ・チャ・コンゲラードおよびルンバの記号：CC1, CC2, R1, R2 ではなく CC1Sq, CC2S1, R1Sq, R2Sq に読み替える。

理由：表記ミスを価値尺度表の表記に合わせて修正する。

ダンス・スピン

8～9 ページ

5.3.3 難度レベル

レベルの特徴

スピン – レベル 1 およびコンビネーション・スピン – レベル 1

削除：両パートナーが片足でスピン動作を開始。

理由：この要件はレベルの調整の 1 番と矛盾する。

レベルの調整

以下を追加:3. もしコンビネーション・スピンにおいてパートナーの一方または両方が(もう一方の足へ)足換えをしなかった場合、この要素はスピン レベル1と認定される。

理由:コミュニケーション 1610 に含まれていた定めが改訂の際、不注意で削除されてしまっていた。

シーケンシャル/シンクロナイズド・ツイズル・セット

19 ページ

5.5.2 追加の定義、定義の詳細、注記

注 -4 番

オプション1のツイズル間で足換えやステップの際に片足で行なうターンや動作に制限はない。

理由:3番の文章に合わせることで混乱を避けるため。

プログラム構成要素の採点

30 ページ

最後の行

変更: **フリー・ダンスにおいて、規程第 610 条の 1.c で述べられている音楽制限違反は「音楽表現/タイミング」の採点では減点せずに、音楽制限違反特定の減点(規程第 353 条の 1.n の ii)を用いる。

理由:表記ミス。

Milan,
July 25, 2011
Lausanne,

Ottavio Cinquanta, President

Fredi Schmid, Director General